



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和6年度

地域整備方向検討調査

出水平野地域整備構想策定業務

# 積 算 書

（当初）

九州農政局  
南部九州土地改良調査管理事務所

九州農政局

九州農政局

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:設計業務

九州農政局

[illegible]

[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	地域整備方向検討調査
業務名	出水平野地域整備構想策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単 - 1号 ***					
S63003	1-2. 資料の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	4.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 ( A )					
		3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 ( B )					
		4.000	人	47,200	188,800	
R04006	技師 ( C )					
		4.000	人	38,400	153,600	
	合 計				643,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		643,000	
	*** S単 - 2号 ***					
S63003	2-1. 河川流量、地区内利用可能量の検討		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	5.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	20.00人				
	6)技師Cの人数	20.00人				
	7)技術員の数	20.00人				
R04003	主任技師					
		5.000	人	64,800	324,000	
R04004	技師 ( A )					
		15.000	人	57,000	855,000	
R04005	技師 ( B )					
		20.000	人	47,200	944,000	
R04006	技師 ( C )					
		20.000	人	38,400	768,000	
R04007	技術員					
		20.000	人	33,600	672,000	
	合 計				3,563,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,563,000	
	*** S単 - 3号 ***					
S63003	2-2. 水収支計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	12.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 ( A )					
		6.000	人	57,000	342,000	
R04005	技師 ( B )					
		12.000	人	47,200	566,400	
R04006	技師 ( C )					
		15.000	人	38,400	576,000	
	合 計				1,678,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,678,800	

事業名	地域整備方向検討調査
業務名	出水平野地域整備構想策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 4号 ***					
S63003	3-1.畑かん部の最適送配水計画の精査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 3.00人 8.00人 10.00人 15.00人 15.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 ( A )	8.000	人	57,000	456,000	
R04005	技師 ( B )	10.000	人	47,200	472,000	
R04006	技師 ( C )	15.000	人	38,400	576,000	
R04007	技術員	15.000	人	33,600	504,000	
	合 計				2,202,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,202,400	
	*** S 単 - 5号 ***					
S63003	3-2.施設整備計画(案)の概定 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 3.00人 6.00人 8.00人 6.00人 4.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師 ( A )	6.000	人	57,000	342,000	
R04005	技師 ( B )	8.000	人	47,200	377,600	
R04006	技師 ( C )	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				1,278,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,278,800	
	*** S 単 - 6号 ***					
S63003	3-3.概算事業費の算定 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 式 当たり算出
	1)主任技術者の人数 2)技師長の人数 3)主任技師の人数 4)技師Aの人数 5)技師Bの人数 6)技師Cの人数 7)技術員の数	0.00人 0.00人 2.00人 3.00人 6.00人 6.00人 8.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	2.000	人	64,800	129,600	
R04004	技師 ( A )	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師 ( B )	6.000	人	47,200	283,200	
R04006	技師 ( C )	6.000	人	38,400	230,400	
R04007	技術員	8.000	人	33,600	268,800	
	合 計				1,083,000	算出数量 1.000 式

事業名	地域整備方向検討調査
業務名	出水平野地域整備構想策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	単 価		式		1,083,000	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	4.設計業務照査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		3.000	人	64,800	194,400	
	合 計				194,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		194,400	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	5.点検とりまとめ		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		1.000	人	64,800	64,800	
R04004	技師( A )					
		2.000	人	57,000	114,000	
R04005	技師( B )					
		3.000	人	47,200	141,600	
R04006	技師( C )					
		3.000	人	38,400	115,200	
R04007	技術員					
		4.000	人	33,600	134,400	
	合 計				570,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		570,000	
	*** S単 - 9号 ***					
S63007	1-1.現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
	外業	3.000	人	64,800	194,400	
R04004	技師( A )					
	外業	3.000	人	57,000	171,000	
R04005	技師( B )					
	外業	3.000	人	47,200	141,600	
	合 計				507,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		507,000	
	*** S単 - 10号 ***					
S63007	基準日額(現地調査)		式		1,000 式	歩A 当たり算出





事業名	地域整備方向検討調査
業務名	出水平野地域整備構想策定業務

業務別業務名:設計業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.58日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	162	1,750	
	合 計				10,400	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,400	
	*** S単 - 14号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工程,中間,通勤により打合せ,,,ライトバン,1日,4時間,100km			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	L (100km以上)			深夜時間:0.0		
	1)設計工程	一般工程				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.58日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	6,690円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	162	1,750	
	合 計				10,400	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,400	
	*** S単 - 15号 ***					
S63017	旅費交通費(設計外業宿泊用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費(設計外業宿泊用)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	乙地,ライトバン,0.50日,2日,2時間,なし,100km L (100km以上)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)宿泊地	乙地		深夜時間:0.0		
	2)交通機関区分	ライトバン				
	3)高速道路往復料金(税別)	2,580円				
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	2時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	3.000日				
	14)技師A外業日数	3.000日				
	15)技師B外業日数	3.000日				
	16)技師C外業日数	0.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				

[illegible]

[illegible]

令和 6 年度 地域整備方向検討調査  
出水平野地域整備構想策定業務

特別仕様書

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

## 第1章 総 則

(適用範囲)

### 第1-1条

令和6年度 地域整備方向検討調査 出水平野地域整備構想策定業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目的)

### 第1-2条

本業務は、地域整備方向検討調査「出水平野地域」における用水計画(案)及び施設整備計画(案)の概定を行い、整備構想(案)を策定するものである。

(場所)

### 第1-3条

本業務の対象場所は、鹿児島県出水市地内で別添位置図に示すとおりである。

(一般事項)

### 第1-4条

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

1. 作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
2. 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
3. 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

### 第1-5条

1. 管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

### 第1-6条

1. 照査技術者は、共通仕様書第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
-----	------	------

技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

2. 共通仕様書第1－7条第8項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- 1) 業務計画書作成時点
- 2) 用水計画（案）概定時点
- 3) 施設整備計画（案）概定時点

3. 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

（担当技術者）

#### 第1－7条

担当技術者は共通仕様書第1－8条によるものとする。

（配置技術者の確認）

#### 第1－8条

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

1. 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職および担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
2. 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

（保険加入）

#### 第1－11条

受注者は、共通仕様書第1－37条に記載されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第2章 作業条件

（適用する図書）

#### 第2－1条

業務の基本的事項に関しては、次の基準・指針等を優先して適用する。他の図書を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

名 称	制定(改訂)年月
土地改良事業計画設計基準・計画「農業用水（水田）」	平成22年7月
〃 「農業用水（畑）」	平成27年5月
〃 「ほ場整備（水田）」	平成25年4月

(設計基本条件)

## 第2-2条

本業務の作業における基本条件は、次のとおりである。

- (1) 水収支計算については、58ヶ年（S31～R5）を想定している。
- (2) 事業地域の受益面積：約2,300haを対象とする。

(参考図書)

## 第2-3条

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか、次によるものとする。

名 称	発 行 所	制定(発行)年月
国営土地改良事業調査計画マニュアル	(社)農業土木事業協会	平成6年6月
農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
農業農村整備事業のための河川協議の実務	(株)公共事業通信社	平成11年3月

(貸与資料)

## 第2-4条

貸与資料は、次のとおりである。

番号	貸 与 資 料	数 量
1	出水平野地区 事業誌及び事業成績書、施設管理図	1式
2	出水平野地区 河川協議図書	1式
3	令和元年度 国営施設応急対策事業 出水平野地区原因究明補足調査業務 報告書	1部
4	令和元年度 国営施設応急対策事業 出水平野地区施設長寿命化計画補足調査業務 報告書	1部
5	令和5年度 広域農業基盤整備管理調査 出水平野地区事業構想検討業務 報告書	1部
6	気象・水文データ	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

## 第2-5条

第2-3条、第2-4条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

1. 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
2. 参考図書は、作業時点の最新版を用いることとし、改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
3. 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

(関連業務)

## 第2-6条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた業務成果としなければならない。

業 務 名	業務実施期間（予定）
令和6年度 地域整備方向検討調査 出水平野地域営農計画及び費用対効果検討その他業務（仮称）	令和6年6月～令和7年3月
令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 出水平野地区施設機能診断調査業務	令和6年4月～令和7年3月

## 第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

### 第3-1条

#### 1. 設計作業

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。  
なお、詳細は別紙「作業項目内訳表」に示すものとする。

作 業 項 目	数 量	備 考
1. 準備作業	一式	
2. 用水計画（案）の概定	一式	
3. 施設整備計画（案）の概定	一式	
4. 業務照査	一式	
5. 点検とりまとめ	一式	

(作業の留意点)

### 第3-2条

業務の実施あたって、特に留意する点は次のとおりとする。

1. 対策内容の検討にあたっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
2. 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
3. 第2-3条、第2-4条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
4. 業務履行中において、一部成果物の提出を求めることがある場合、受注者はこれに協力するものとする。
5. 共通仕様書第1-11条に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。



## 第4章 業務管理

(情報共有システム)

### 第4－1条

1. 本業務は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システムの対象業務である。
2. 情報共有システムは、「工事及び業務の情報共有システム活用要領」（農林水産省 web サイト参照）によるものとする。
3. 受注者は、発注者から技術上の問題の把握、利用にあたっての評価を行うために聞き取り調査等を求められた場合、これに協力しなければならない。

## 第5章 打合せ

(打合せ)

### 第5－1条

共通仕様書第1－10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。  
また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| 初 回   | 作業着手の段階              |
| 第 2 回 | 中間打合せ（用水計画（案）概定段階）   |
| 第 3 回 | 中間打合せ（施設整備計画（案）概定段階） |
| 第 4 回 | 中間打合せ（概算事業費算定段階）     |
| 最 終 回 | 報告書原稿作成段階            |

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

## 第6章 成果物

(成果物)

### 第6－1条

成果物を共通仕様書第1－17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

1. 成果物の電子媒体（CD-R もしくは DVD-R） 正副 2 部
2. 成果物の出力 1 部 （電子媒体の出力、緑表紙、金文字製本）

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

(成果物の提出先)

### 第6－2条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町 4 7 7 8－1  
九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

## 第7章 契約変更

(契約変更)

### 第7－1条

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第2－2条に示す「設計基本条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (3) 第5－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (4) 第6－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (5) 履行期間の変更が生じた場合。
- (6) 関係機関等の対外的協議により業務計画等に変更が生じた場合。
- (7) その他

## 第8章 その他

(定めなき事項)

### 第8－1条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

## 別紙「作業項目内訳表」

作業項目	作業内容	備考
1. 準備作業		
1-1. 現地調査	・本地区の地形、地質、河川及び水源、主要施設の位置、受益内の営農及び用水状況等について、作業実施のために必要な現地調査を行う。	
1-2. 資料の検討	・現地調査結果及び貸与資料等を整理・把握し、本業務実施のための作業計画を樹立する。	
2. 用水計画（案）の概定		
2-1. 河川流量、区内利用可能量の検討	・現行の河川協議で使用されている降雨流出法により、各基準点河川流量を算定するとともに高川ダムの実測流量と降雨流出法による高川ダム流量を比較検討する。検討期間：S31（1956年）～R5（2023年）	
2-2. 水収支計算	・関連業務で別途実施する土地利用計画及び一定地域の調査結果、現況用水系統を踏まえて、出水平野地域全体の水収支計算を行い、計算結果に基づく頭首工毎の利用可能量、計画用水系統、計画基準年の整理を行い、本地区の用水計画（案）を概定する。水収支計算期間：S31（1956年）～R5（2023年）	
3. 施設整備計画（案）の概定		
3-1. 畑かん部の最適送配水計画の精査	・過年度策定した畑かん部の最適送配水計画について、受益地の営農変化を踏まえ、省エネ化、集約化を前提として精査する。	
3-2. 施設整備計画（案）の概定	・3-1. 畑かん部の最適送配水計画の精査結果及び関連業務で実施する機能診断結果を踏まえ機能保全対策の精査を行うことに加えて管理の省力化を考慮した本地区の施設整備計画（案）を概定する。	
3-3. 概算事業費の算定	・上記 3-2. 施設整備計画（案）の概定結果により、概略数量計算書を作成し、概算事業費を算定する。	
4. 業務照査	・照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
5. 点検とりまとめ	・各作業項目の成果物の点検、とりまとめ及び報告書の作成を行う。	

令和6年度 地域整備方向検討調査  
出水平野地域整備構想策定業務

図 面 目 録

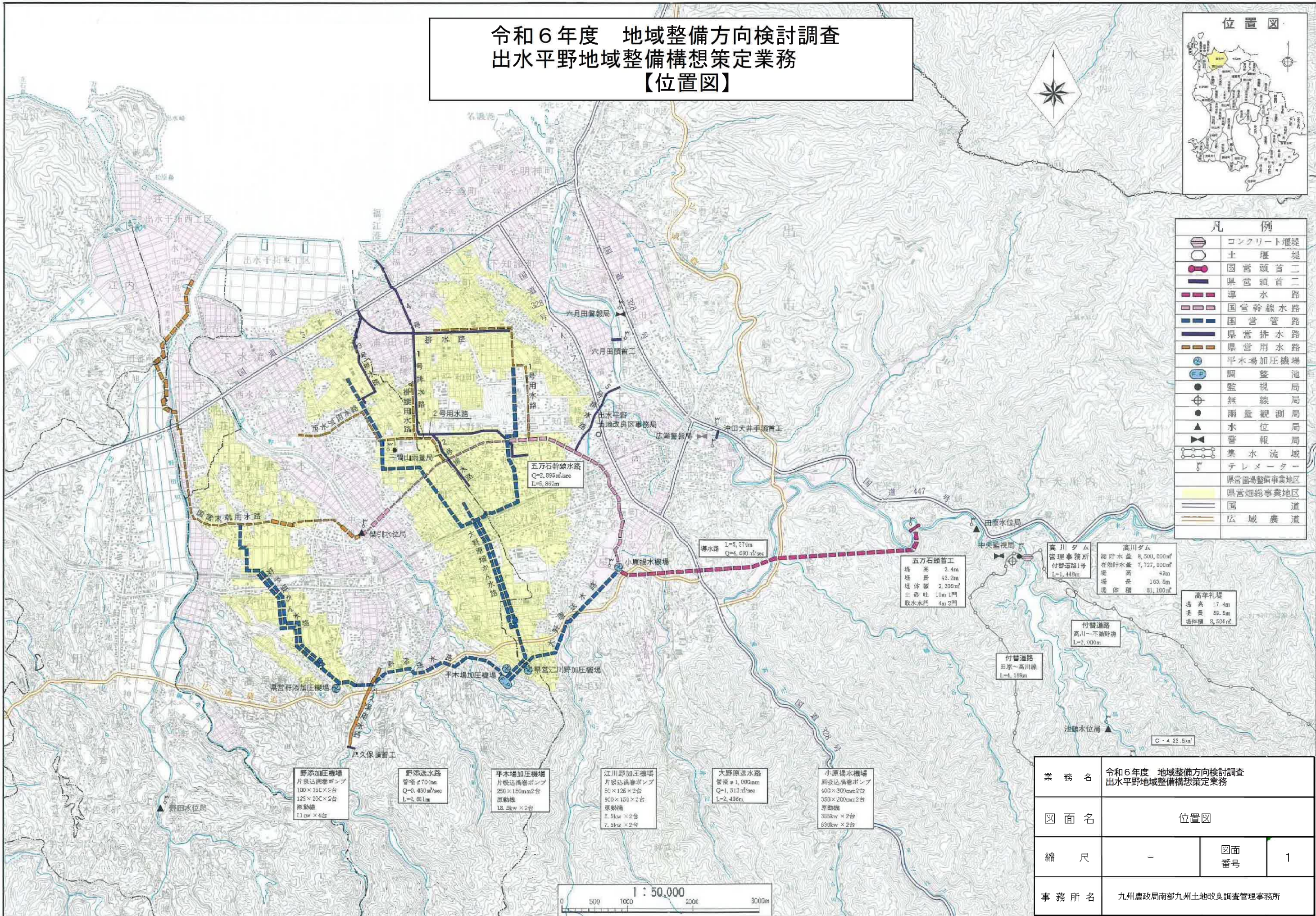
番号	図 面 名 称	枚数	備 考
1	位置図	1	
計		1	



令和6年度 地域整備方向検討調査  
出水平野地域整備構想策定業務  
【位置図】



凡 例	
	コンクリート堰堤
	土堰堤
	国営頭首二
	県営頭首二
	導水路
	国営幹線水路
	国営排水路
	県営用水路
	平水場加圧機場
	調整池
	監視局
	雨量観測局
	水位局
	警報局
	集水流域
	テレメーター
	県営圏域整備事業地区
	県営畑専事地区
	国 道
	広 域 農 道



業 務 名	令和6年度 地域整備方向検討調査 出水平野地域整備構想策定業務		
図 面 名	位置図		
縮 尺	-	図面 番号	1
事 務 所 名	九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所		

「この地図は、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平10九複、第365号）」